

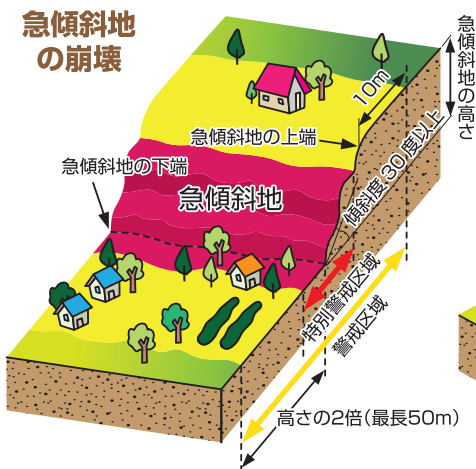


土砂災害



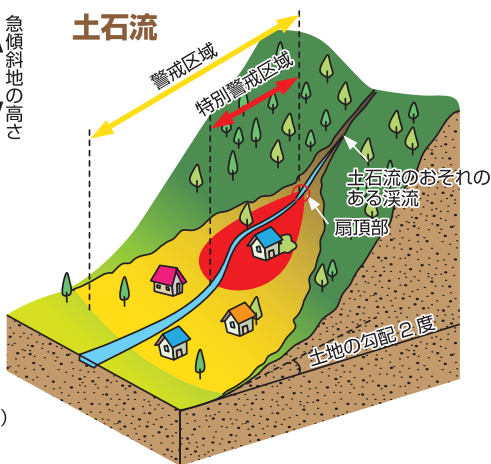
Language

土砂災害の種類と特徴



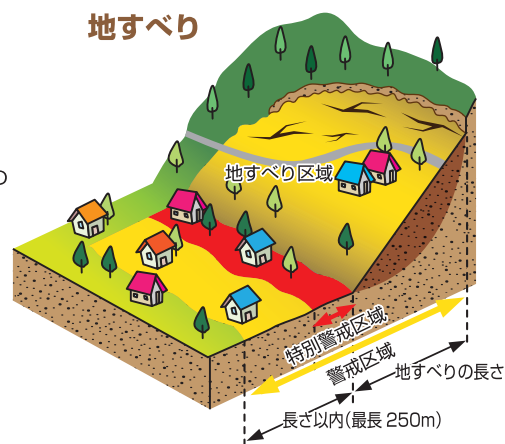
土砂災害警戒区域

- 傾斜度が30度以上で高さが5m以上の区域
- 急傾斜地の下端から急傾斜地の高さの2倍（50mを超える場合は50m）以内の区域



土砂災害警戒区域

- 土石流の発生のおそれのある渓流において、扇頂部から下流で勾配が2度以上の区域



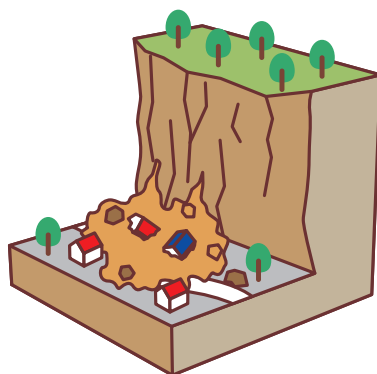
土砂災害警戒区域

- 地すべり区域（地すべりしている区域または地すべりするおそれのある区域）
- 地すべり区域下端から、地すべり地塊の長さに対応する距離（250mを超える場合は、250m）の範囲内の区域

土砂災害特別警戒区域

- 建物に損壊が生じ、住民の生命又は身体に著しい危害が生じるおそれのある区域です。区域内の住民等は、警戒レベル3以上で発表される気象情報や避難勧告・避難指示(緊急)の発令に注目して、逃げ遅れにならないよう、安全な場所まで逃げてください。

前兆現象を知り、危険から身を守ろう!



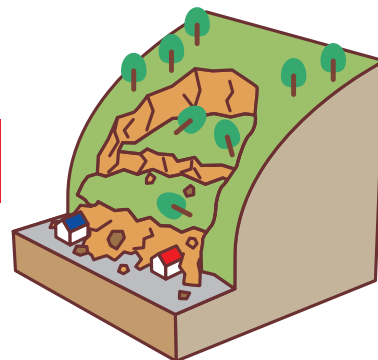
がけ崩れ

雨や地震などの影響によって斜面が突然崩れ落ちる現象です。



土石流

石や土砂が、集中豪雨などによって水と一体となり、下流へ一気に流れ出す現象です。



地すべり

大雨などでゆるくなった斜面が、ゆっくりと斜面下方へ動き出す現象です。



次のような前兆現象に注意し、危険を感じたら速やかに避難しましょう!

- 小石がパラパラと落ちてくる
- がけから水が湧き出ている
- がけにひび割れができる

- 山鳴りがする
- 川の水が濁り流木が混ざる
- 雨が降り続けているのに川の水位が下がる

- 地面にひび割れや段差ができる
- 地鳴りがする
- 沢や井戸の水が濁る
- 斜面から水が吹き出す